

## ハッピーバースデー アレンジ解説

ハッピーバースデーをアレンジする時に、短い曲なので1曲の中に2回メロディを入れてみようと思いました。そしてその2曲の繋ぎを転調させてみようと。間奏などは入れずに和音一つで転調させる方法を取りました。

選んだ調はハ長調とヘ長調。そして二つのアレンジの一つは、ハ長調で始めてヘ長調に転調、もう一つはヘ長調で始めてハ長調に転調してみることにしました。

前奏を何小節で作るかは皆さんの自由にといい、スペースだけ開けておきましたので、自由に書かれてみてください。

後奏はどちらもメロディの終わりの4小節を、曲を盛り上げる感じに終わらせて見たかったので、上のパートはどちらも同じになっていますが、そこは自由に他の考えで進めてみるのも良いかと思います。

この曲に関しては、皆さんの心の中に浮かんでくるのは、楽しさと幸せ感を表現出来たらという思いだけかと思います。そんな意味から、あまり深く考えずに、対旋律は両方とも自由自在に楽しく遊ばせてみました。

1曲目の前半は、割とメロディを引き立たせようという気持ちがいづらかあるような。そして転調してからは三連音符で楽しさ倍増のイメージを持たせたような。その転調に向かう前の小節、つまり前半の最後の小節で次のイメージを想像してもらおうと、三連音符を前倒しで入れてみました。散々三連音符で遊びまくり、最後はちょっと静か目にテーマの最初の部分を遠くで聞こえる雰囲気に入れてみました。

2曲目前半はイメージとすれば1曲目に近いかもしれません。ハ長調とヘ長調の違いを楽しめればと。転調後の対旋律は音域豊かに動き回ってみました。そして思いっきり付点音符を楽しむ事がハッピーを招くのではと思いつきながら書いてみました。ほとんどスキップ状態の心境かな？私自身はスキップは出来ませんが、しているつもりになっていましたね～！

今年最後の研修会。皆さんがいかに頑張って素敵な対旋律編曲者が誕生したか、その事への「ハッピーバースデー」の演奏が出来れば良いなと思っています。

楽しみにしています。

12/12の音見つけスクールは、対面講座以外にリモート・通信講座でも開催します。  
下記の要領で行いますので、宜しくお願い致します。尚、対面講座は江戸川区の東葛西コミュニティ会館で、13:30-16:30です。

- A) このHP案内に添付のデュオ編曲例を参考に、各自で編曲（一人一作品）をしていただきます。初心者の方は、前奏・後奏は難しくても、主メロディーの部分のデュオ編曲だけでもいいので是非挑戦してみましょう！
- B) 各自の作品は、藤原さんに郵送あるいはパソコンで送付してください。締め切りは11/18。楽譜には忘れずに氏名を記入してください。尚、本資料についている五線譜を使用して、手書きで記入してください。ソフトを使っているかたは、改めて手書きとしてください。
- C) その後、上先生は楽譜に朱記いただきます。
- D) 全員の朱記済みの楽譜をHPにパスワード付きで掲載します。氏名は伏せますのでご安心ください。12/3頃を予定しています。
- E) その後、質問・コメント・感想があれば、大田原にメール([kentakte@gmail.com](mailto:kentakte@gmail.com))で連絡してください。締め切りは12/10。
- F) 全員の質問と回答をまとめてHPにパスワードつけて掲載します。12/14頃となります。

以上が、一連の流れになります。

尚、HPへの掲載の案内などは、協会の無料メルマガでも広報します。未登録の方は、HPの左下のバナーから申し込んでください。

では、コロナに負けずに頑張って編曲を勉強していきましょう！

1-①

11ツピ-11-スティー

Chords: G7, C, D7, D9, F, G

C.F#

GCC#FF#

1.2 3.4 5.6 4 - - 5.1# 4.1 2.1 4.4# 5 5.5

Chords: F, C, G, G7, G9, C, C7, F

6 5 1 7 - 5.5 6 5 2 1 - 5.5 5 3 1 7 6 4.4

4 3 1.6 5 4.4 2 4.7 3 4 5.5 b7 5 3 4.1 4 6.b6

Chords: C, G7, C, C7, F, C7, F

3 1 2 1 5.5 6 5 1 7 - 5.5 6 5 2 1 - 5.5

5 - 3 4 4 5 4 3 5 1 3 1 5 3 4 5 2 6 7 4 5 7 4 3 1 5 5 3

1-②

F7 B Gm F C7 F Bb7 Gm

5 3 i | 7 6 4.4 | 3 i 2 | i - 5.5 | 5 3 i | 7 6 4.4

6 7 5 3 | 1 6 7 5 3 | 4 1 4 1 | 2 3 4 | 5 6 7 | 1 2 3 | 4 1 5 | 3 4 4 | 5 | 3.3 | 5.1 | 3 | 4 6 1 | 6 3 | 2.2

F C F

3 i 2 | i - -

5 5.5 6 5 -

2-①

11760-18-スジェー

F F7 Bb Bbm F Bb C

FF# C

FF# CC#

F 5.5 3 5 | 5 6 1.2 3 | 4#4 5 - 5.5

F 0 1 - b7 6.14 b6 5.13 6.b6 5.4b7 0

F C C7 F A7 Bb Cm

6 5 | 7 - 5.5 6 5 2 | 1 - 5.5 5 3 | 7 6 4.4

1 5 3.5 2 5 7 4 5 7.4 3.1 5 3 5.13 #5.3 6.4 1 2

C C7 F G C G C7 C

3 | 2 | 5.5 6 5 | 7 - 5.5 6 5 2 | 1 - 5.5

5.13 5.4 3.5 1 #4 3 3.5 2.4 5 4 2 4.5 3.4 5 -

2 - ②

C E7 F C G C C7 Dm Fm

5 3 1 7 6 4.4 3 1 2 | - 5.5 5 3 1 7 6 4.4

3.2 1.3 5.3 4.3 4 6 5.5 1.5 7.5 1.5 5.5 3 7 5 4.# 2. b6

C G7 C

3 1 2 1 - 0

5 - 2.4 3 - 0

1-①

ハッピーバースデー

C.F. C

5.5

6 5 1 | 7 - 5.5 | 6 5 2 | 1 - 5.5 | 5 3 1 | 7 6 4.4

3 1 2 | 1 - 5.5 | 6 5 1 | 7 - 5.5 | 6 5 2 | 1 - 5.5

1-②

Handwritten musical notation for the first system. The notation is written on a grand staff (treble and bass clefs). The treble clef part contains a sequence of notes: F4, G4, A4, B4, C5, B4, A4, G4, F4, E4, D4, C4. The bass clef part contains the following fingerings: 5 3 1, 7 6 4.4, 3 1 2, 1 - 5.5, 5 3 1, 7 6 4.4. The notes are marked with stems and flags, and some are beamed together. The fingerings are written below the notes.

Two empty musical staves, one above the other, consisting of five lines each.

Handwritten musical notation for the second system. The notation is written on a grand staff (treble and bass clefs). The treble clef part contains a sequence of notes: C4, B3, A3, G3, F3, E3, D3, C3. The bass clef part contains the following fingerings: 3 1 2, 1 - - -. The notes are marked with stems and flags, and some are beamed together. The fingerings are written below the notes.

Six empty musical staves, arranged in three pairs, consisting of five lines each.



2-①

スッコ-バ-ス

FC

2 - ②

5 3 1 | 7 6 4.4 | 3 1 2 | 1 - 5.5 | 5 3 1 | 7 6 4.4

3 1 2 | 1 - 0